

鶴見川出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
鶴見・新横浜出張所発行
(代表) 鶴見出張所
電話 045-501-3038
2014年07月10日【第16号】

鶴見川が増水し6月6日～7日の夜半に鶴見川多目的遊水地に流入しました

今回の大雨は、関東地方の南海上に停滞した低気圧の影響により、関東一円でまとまった降雨となり、各地で土砂災害、低地での浸水などが起こっています。

鶴見川流域は、6月5日17時頃から6日3時頃まで降雨があり、その後6日15時から7日7時頃までまとまった降雨となりました。綱島雨量観測所では、1時間に24mmの降雨となっています。

この出水により鶴見川多目的遊水地では、6日21時15分頃から7日2時20分頃まで流入がありました。

今回は、平成25年10月16日台風26号に次ぐ14回目の流入となりました。

詳しい出水状況は、京浜河川事務所のホームページをご覧ください。



鶴見川が増水した水が越流堤を超えている写真

豪雨・台風が心配な季節です・・・『河川情報』をご活用ください

国土交通省が保有するさまざまな情報収集機器

▼雨量計



▼水位計



▼カメラ



▼レーダー雨量計

(XRAIN (エクスレイン))



▼浸水検知センサー (一部地域のみ)



▼テレビ

(NHKデータ放送)



市民の皆様が情報を得る方法

▼ホームページ



▼携帯電話



▼河川情報板 (川崎駅)



7月に入り台風が発生し、日本に接近するのかなり心配する時期となりました。

6月は、6日から7日にかけて関東地方の南海上で停滞していた低気圧の影響で、鶴見川多目的遊水地に平成15年の運用を開始してから14回目の流入となりました。このように、いつ何処で起こるか分からない出水に備え、国土交通省では、河川情報をインターネットやテレビのデータ放送など、さまざまな手段で提供しています。

また、局部的豪雨によって、平成22年6月には、早淵川で10分間に1.6mの急激な水位上昇があり、平成23年8月に矢上川でも1時間に3.3mの水位上昇が起こるなど鶴見川や流入支川は、流域の高い市街化率のため、河川への洪水流出がきわめて早い河川となっています。急な増水による水難事故にも注意が必要です。

左記は、河川に関する情報収集機器に、どのようなものがあり、どのような情報が発信されているのか簡単に紹介したものです。

パソコン、スマホ、携帯電話等を使って河川情報をキャッチして下さい。

ケイヒンモバイル

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m>

(多摩川、鶴見川、相模川に関する河川情報)

また、上記のアドレスか右下のQRコードでも登録できます。

全国の河川情報は

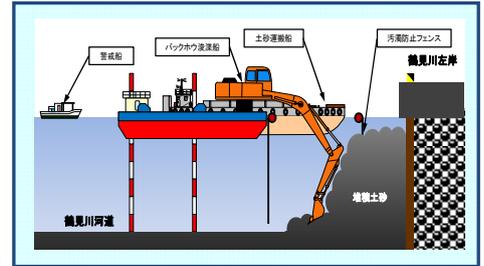
<http://www.river.go.jp/>

(川の防災情報)



末広防災船着場前面の河道掘削工事が始まりました

防災船着場は、大地震等の災害時に堤防等の復旧のため、復旧資機材の海上輸送ルートの確保施設として設置しています。今回、大きな船も接岸できるよう、掘削を行います。また、防災船着場は関係自治体の復旧支援にも活用します。



川崎市幸区南加瀬の江川町内会・辻町内会の皆さんによる矢上川・鶴見川のクリーン作戦です



川崎市では、毎年5月30日（ゴミゼロ）前後の日曜日に多摩川のクリーン作戦を実施しています。このクリーン作戦に矢上川沿い自治会（南加瀬江川町内会）は、何名かの代表を送っていました。しかし、平成22年から身近な河川で清掃活動を行うことを決め実施しています。今年、矢上川で6月14日（土）にゴミ清掃を実施しました。参加者は約30名で9時に集合し、八兵衛橋から矢上川橋まで清掃活動を実施しました。また、南加瀬辻町内会も20年以上続けている鶴見川などの清掃活動を5月25日（日）に実施しています。参加者は約100名で、その内約30名が鶴見川の鷹野大橋から加瀬樋管（水門）まで護岸上の草取りも行う清掃活動を実施しました。

あ と が き

7月に入り、子ども達の夏休みも始まります。暑い日が続く、川や海に行かれる方が多くなることだと思います。しかし、急な雷雨や豪雨などに出会うこともあると思います。

携帯電話やスマホに国土交通省の河川情報や気象庁の気象情報を見ることができるホームページなどを登録しておくことをお勧めします。

京浜河川事務所では、鶴見川流域などの雨量、河川の水位情報などをパソコンや携帯電話で見ることができる『ケイヒンモバイル』という河川情報を提供するサイトを立ち上げているので、ご活用ください。

日本に近づく台風も発生し始めました。天気予報など気にしながら、夏休みを楽しんでください。

『鶴見川出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川流域センターは鶴見川の情報を発信しています

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。

夏休みは、例年『お勧め企画』『フィールドを使った観察会や探検隊』『工作教室』など盛りだくさんの夏休みイベントが行われる予定です。

鶴見川流域センターのホームページや下記連絡先にお問い合わせ下さい。

また、夏休みの自由研究で鶴見川をテーマにする方は、防災、環境など色々な資料がそろっています。

是非、ご来館ください。

【毎週火曜日が休館日です】
住所 横浜市港北区小机町2081
電話 045-475-1998
(鶴見川流域センター直通)

8月は5日と12日も開いています。